

# 誠和荘だより

第152号  
令和8年4月1日  
発行

## 新年度のご挨拶

総括荘長 吉戸 禎博

厳しい寒さの日もあった冬が過ぎ、今年も春がやってきました。

誠和荘にも、いつもより少し早く桜の便りが届き、入所者の方にも、お花見を楽しんでいただいています。

昨年度は、養護老人ホームでも特別養護老人ホームでも、新型コロナ等の感染症の発生はほとんど確認されることはなく、予定されていた行事を無事に行うことができました。春の五月まつりや秋の文化祭などの行事には、利用者のご家族の皆様にもご参加いただき、夏まつりなどでは、地域の皆様にもご参加いただきました。また、9月の敬老祝賀会には、保育園の子どもたちが来て、歌とダンスのプレゼントをしてくれました。徐々に、コロナ禍前の賑わいを取り戻しているところです。

最近、食材費や光熱費の高騰など、施設を取り巻く情勢は厳しさを増していますが、この難局を創意工夫で乗り切り、さらに安心・安全で快適な施設となるよう努めてまいります。

皆様、よろしくお願いたします。

## 特養 余暇正月

1月1日(木)から3日(土)

余暇正月を開催しました。新年の始まりという事で一人ひとりの利用者様が、誠和神社の鳥居のさい銭箱にお費銭を入れ願い事を念じていました。

また正月の風物詩でもある福笑いゲームやコマ回し、けん玉を楽しみながら昔の思い出話を語られる利用者様もお見えになり楽しみながら3日間過ごして頂きました。



## ぜんざいまつり

食堂にてぜんざいまつりを開催しました。ぜんざいに塩昆布を添えて提供しております。皆様、おいしく召上がりながら笑顔で会話も楽しまれております。



## 初詣

2月3日(火)

熱田神宮へ初詣に行きました。天気も良く暖かい日になりお出かけ日和でした。お参り後お茶屋さんでぜんざいや宮饅頭を頂き、皆様楽しまれました。



## 節分会

特養

2月1日(日)

各階で節分会を開催しました。職員が扮する鬼が登場すると、笑顔でボールを投げる方もいれば、真剣な表情で思いきり投げる方もみえ盛り上がりしました。今年一年の無病息災を願い、和やかな雰囲気節分会を満喫されました。



養護

2月2日(月)

集会室にて節分会で豆まきを開催しました。職員が赤鬼・青鬼の衣装を着て入所者様の周りを声を出して歩き回り、荘長・福祉部長・年男・年女が袴を着て豆まきを行いました。赤鬼・青鬼が豆を投げられる姿を見て笑顔になり、皆様に豆まきを楽しまれ大変盛り上がりしました。



## ひなまつり

特養

3月1日(日)

ひな祭り会を開催しました。ひな人形と一緒に写真撮影をし昼食にはちらし寿司、おやつにはひな祭りケーキを召し上がっていただきました。ひな人形を目にすると、「きれいだね。」と言われ笑顔が多くみられました。



養護

3月3日(火)

食堂にてひなまつりイベントを開催して、ケーキと飲み物を提供しました。ケーキはシャトレーゼのピンク・白・緑の3色ケーキ。ひなまつりの飾りつけを行い雰囲気を堪能しながら、3色ケーキとコーヒーを楽しみました。



## おもな行事予定

- 4月 花見
- 5月 五月まつり
- 6月 市老人ホーム輪投げ大会



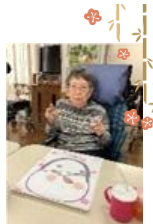
# デイサービスセンター誠和荘



## 新年行事

新しい一年の始まりを皆様と一緒に賑やかに迎えることができました。今年のお正月もデイルームには笑い声と活気が溢れ、どの行事も大盛り上がりでした。

**\*福笑い\*** 「もっと右!」「鼻がどこかへ行っちゃったよ」など、周りの声に導かれながら完成したお顔はどれも個性豊かで大笑い。新年早々、福がたくさん舞い込みました。



**\*五平餅作り\*** 今年は五平餅作りにも挑戦しました。味噌だれを塗ることで、「昔よく作ったよ」と懐かしむ声も聞かれ、会話も弾みました。



**\*初詣\*** 一年の無病息災を願って、手を合わせる皆様の姿は穏やかで心がすっと澄んでいくようでした。



**\*餅つき\*** 「よいしょー!」の掛け声に合わせて杵を振り下ろす姿はとても頼もしく、つきたてのお餅の香りが広がると皆様の表情もほころびました。



**\*書初め\*** それぞれの想いが紙いっぱいになり、作品を眺めながら「今年も良い一年にしたいね」と笑顔がこぼれました。



## 演芸会

2月17日(火)

2月の恒例行事「演芸会」は、今年も笑顔あふれるひとときとなりました。

まずは、ボランティア昇竜会の皆様による気功と太極拳をご披露いただきました。ゆったりとした動きと呼吸が織りなす演舞に、会場全体がふわりと落ち着いた空気に包まれ、皆様の表情も自然と穏やかになりました。

続いては、職員による曲芸皿回し。皿がくるくると回るたび、会場からは大きな拍手と歓声があがりました。さらに恒例の二人羽織では、予測不能な動きで大爆笑の渦が起こり、皆様の笑い声がデイルームいっぱいに広がりました。

心が静かに整う時間と思いきり笑える時間。どちらも味わえる演芸会となりました。ご参加いただいた皆様、昇竜会の皆様、ありがとうございました。



## 食事レク

皆様に“食べる喜び”を味わっていただけるレクリエーションを数多く実施しました。

**\*寿司バイキング\*** 色とりどりのお寿司が並びと自然と笑顔がこぼれ「どれにしようかな」と迷う時間もまた楽しいひとときとなりました。



**\*手作りおやつ\*** 手作りの豆腐白玉や、かぼちゃプリンづくりにも挑戦。やわらかな白玉を丸めたり、かぼちゃの甘い香りに包まれたりと、作る過程からワクワクが広がりました。完成したおやつは優しい味わいで「おかわりしたい」との声も聞かれました。



**\*ハンバーガー\*** ちょっと特別感のあるモスバーガーの日も開催。普段とは違うメニューに皆様の表情もどこか嬉しそうで、食卓が一段と賑やかになりました。



季節の変化とともに、食の楽しみもさまざま。これからも、皆様に「おいしい」「楽しい」を感じていただける時間を大切にしていきます。

## 防災訓練

3月11日(水)



防災訓練を実施しました。今回の訓練では地震発生と厨房からの出火を想定し、情報伝達・避難誘導訓練、消火訓練を行いました。また防災訓練と同時進行でクリームスープの炊き出し訓練も行いました。訓練終了後には各部署で反省点や課題を振り返りました。



## サロン誠和のご案内

3密を避け、事前申し込み・マスク着用で「サロン誠和」を楽しみましょう(^^)

### 健康体操(地域定員10名程度)

日時 4月16日(木)・5月21日(木)・6月18日(木) 午後1時30分～3時

### 民謡(地域定員5名程度)

日時 4月21日(火) 5月26日(火)・6月23日(火) 午後1時30分～3時

※感染症の流行により中止・変更があります。開催日の前日までに事前の確認をお願いします。

## 特養栄養士による食コラム

みなさまこんにちは。寒い冬や、寒暖差が大きかった3月を越えて、やっと春の訪れを感じられるようになりました。

春は冬にため込んだ老廃物などを一気に解毒しようとして「肝」が疲れやすくなるといわれています。肝とは「肝臓」のこと。肝臓には気や血を巡らせる働きがあるため、肝が疲れたり、血液不足となると不眠やイライラ、肩こりなどの原因となります。「肝機能」を意識した食事を取り入れてみましょう。

《肝をいたわる！食事ポイント》

- ①たんぱく質をしっかり摂る(青魚や卵など)
- ②『苦み』を摂る(春の旬の食材である筍・菜の花・ごぼう・アスパラなど)
- ③『酸』を摂る(酢やかんきつ系の果物、梅)

良質なたんぱく質やビタミン類をバランスよく摂取することはもちろん、②『苦み』③『酸』を意識的に摂取すると春うつ(イライラや気持ちの落ち込み)の予防にも効果があるといわれています。



編集・発行 社会福祉法人八起社 老人ホーム誠和荘

〒468-0001 名古屋市天白区植田山二丁目101番地

☎ 052-781-2859 ホームページ//hakksya.com

養護老人ホーム誠和荘  
特別養護老人ホーム誠和荘  
デイサービスセンター誠和荘  
誠和荘居宅介護支援事業所  
誠和荘短期入所生活介護事業所